



災害応急対策活動拠点にふさわしい 最高度の震災対策

■ 免震工法による大地震の対応

免震工法は上部構造の補強を行うことなく大地震時の構造体の損傷を防ぐ事ができ、地震後の補修をなくすことが可能です。地震時でも工事中においても庁舎機能の維持が容易な免震工法を採用します。

■ 安全性を高めた津波対策

免震位置は最大津波想定高さより上部の1階柱頭免震とし、万一の場合も水没しないよう設定します。また、現状は地下にある受変電・非常用発電設備を安全な屋上に新設更新し、飲用水は屋上高置水槽の更新により緊急時に対応します。

■ 総合的に優れた1階柱頭免震

海に隣接し地下水位の特殊条件等を考慮し、機能維持・コスト・施工性等を総合的に検討し1階柱頭免震としました。1階は既存機能を保持し効率的に再配置しました。特に外来者利用が最も多い2階法務局へのアプローチ階段を登りやすく分かりやすく設置し混雑の緩和を図ります。

■ 第五管区海上保安本部の機能維持

24時間即時の業務停止も許されない官庁のため、工事面からも上部構造の補強を伴わない免震工法を採用しています。施工は階段・エレベーターを半分ずつ施工し、既存電気幹線スペースの改修を最小限に抑えることで24時間業務が可能な、居ながら工事を実現します。

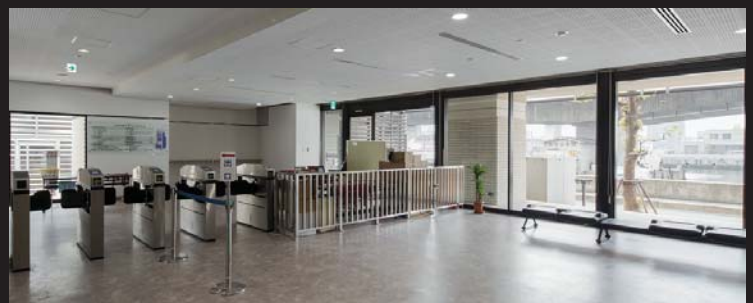
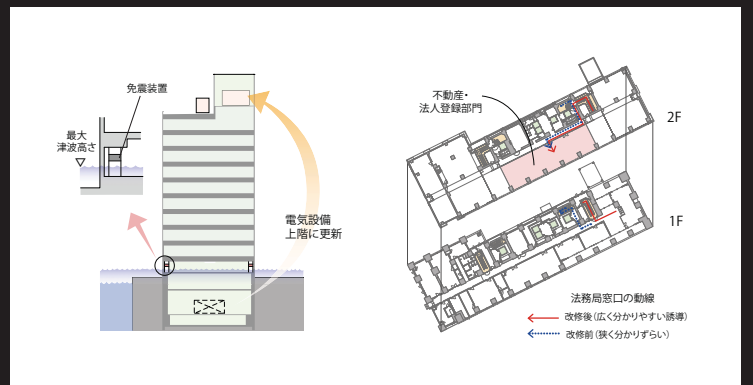
施設概要

施設名称	神戸第2地方合同庁舎	延床面積	23693 m ²
所在地	兵庫県神戸中央区波止場町1-1	階段	地上11階、地下2階
敷地面積	7215 m ²	建物用途	庁舎
用途地域	商業地域	設計監修	近畿地方整備局 営繕部
その他地区	旧居留地地区	設計	株式会社 大建設

問い合わせ：近畿地方整備局 営繕部 整備課
tel 06-6942-1141



免震柱



エントランス